

第60回 山口県中学校卓球選手権大会開催要項

- 1 目的 本大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広く卓球実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒の相互の親睦をはかるものである。
- 2 主催 山口県中学校体育連盟 山口県教育委員会
下関市教育委員会 山口県卓球協会
- 3 主管 下関市中学校体育連盟 下関市卓球協会
- 4 会期 令和8年7月22日(水)・23日(木)
- 5 日程 第1日 団体戦 8:00 開場 9:00 試合開始
第2日 個人戦 8:00 開場 9:00 試合開始
※受付時間は両日ともに 8:00～8:50
※練習時間は両日ともに 8:10～8:50
※団体戦1回戦のオーダー用紙の提出は受付終了時刻まで
- 6 会場 J:COMアリーナ下関
〒750-0041 山口県下関市向洋町一丁目 11-1
- 7 参加資格 (1) 参加者は、山口県中学校体育連盟加盟の学校に在籍し、学校教育法第1条にもとづく当該中学校生徒であること。
(2) 山口県中学校体育連盟主催大会における拠点後部活動参加規程に基づき、拠点校で活動している生徒は参加することができる。
(3) 年齢は、平成23年4月2日以降に生まれた者に限る。
(4) 参加資格の特例
◎ 学校教育法134条の各種学校在籍生徒
① 学校教育法134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、山口県中学校体育連盟から参加を認められた生徒であること。
② 参加を希望する各種学校は、別に定める条件を具備すること。
◎ 地域クラブ活動に所属する中学生
① 地域クラブ活動に所属し、山口県中学校体育連盟および山口県内各支部中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
② 参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。
1) 山口県中学校選手権大会の参加を認める条件
ア 山口県中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
イ 生徒の年令及び修業年限が我が国の中学校と一致している(山口県下の中学校等に在籍している生徒であること)。
ウ 地域クラブ活動にあっては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、山口県下で適切に行われていること。
エ 『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン』(令和7年12月文部科学省発)を遵守すること。
オ 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは県競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で山口県中学校体育連盟主催大会参加希望申請書を提出し、承諾されていること。
※山口県中学校体育連盟主催大会への参加希望手続きは、所定の申請書(様式1～3)・ヒアリング等を実施したうえで、大会参加の可否を判断する。
カ 山口県中学校体育連盟主催大会における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
キ 地域クラブ活動で同一大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。同一大会とは、支部の予選大会から県大会までの事である。
2) 山口県中学校選手権大会に参加した場合に守るべき条件
ア 大会の開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等

に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 大会参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に参加するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。

エ 団体競技における地域クラブ活動での出場は1チームのみとする（複数のチームは参加できない）。

3) 参加を認めない場合

ア 大会参加の申請に際して、申請書に虚偽の記載があった場合は、大会参加資格を取り消す。大会参加後であった場合は大会結果を取り消すこととする。

イ 在籍生徒が県をまたぐことは原則認めない。ただし、以下のすべてを満たす場合に限り特別に認める。

- ・生徒が在籍する学校に部活動がない場合
- ・中国ブロック内の隣接する県である場合
- ・県内に「該当する地域クラブ活動がない」または、「地理的条件などにより、日常的に練習参加することが実質不可能である」場合

4) 卓球専門部参加規程細則

令和8年度全国中学校体育大会地域クラブ活動の参加の特例各競技部細則（卓球）に準ずる。

(5) チーム編成は一校単位で編成されたものとする。

(6) 参加生徒の引率・監督は、「山口県中学校体育連盟引率・監督規程」により、出場校の校長・教員・部活動指導員・引率者として適切であると校長が承認した外部指導者（コーチ）、地域クラブ活動の代表（指導）者とする。アドバイザーについては校長の認めた者とし、所定の様式で届け出ること。

また、出場校の校長・教員・部活動指導員が引率できないと校長が判断した場合、外部指導者に引率及び監督の資格を認める。その際には、所定の書類を実行委員会に提出すること。

なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督者にはなれない。（※部活動指導員とは、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者）

(7) 団体戦・個人戦でベンチ入りをするアドバイザーは1校・1チームに1名とし、他校のアドバイザーを兼任することは認められない。また、他中学校の校長・教職員・部活動指導員にはその資格がない。

(8) 引率者・監督者は、「山口県中学校体育連盟引率・監督規程」により、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること、地域クラブ活動の指導者においては、日本スポーツ協会公認指導者の処分等に該当していない者であることとしている。校長（代表者）はこの点を確認して、大会申込書を作成する。

また、大会に関わる外部指導者は、県中体連に登録し、暴力・体罰・セクハラ等により、校長から指導処置を受けていないこととする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。

(9) 個人情報の取り扱い(利用目的)

大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、山口県中学校体育連盟個人情報保護方針・規程に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。

取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表(記録集)等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。

8 大会負担金 登録選手一人につき1000円とする。

9 参加規定 (1) 団体戦の各支部の参加チーム数は、各支部学校数をもとに算出した人

数とする。但し、県新人のベスト8のチーム分、支部に枠を増やす。

各チームは、選手6名～8名で編成。

(2) 個人戦の各支部の参加人数は、各支部学校数をもとに算出した人数とする。但し、県新人のベスト16の選手分支部に枠を増やす。また、開催支部の8名を開催支部枠参加とする。

(3) 夏季大会に限り、同一年度内の参加は全種目を通じて一人一回とする。

10 競技規則

現行の(公財)日本卓球協会競技規則、および本大会規則による。

(1) 試合球は40mm ホワイト球。試合球は各校持ち寄りとする。

(2) ゼッケンは、氏名、学校名を記載し、背面につけること。

(3) ベンチコーチについては、個人戦では、4回戦より入れる。

(中国大会が山口県で行われる場合、3回戦より入れる。)

(4) タイムアウトについては、団体戦は決勝リーグ以降、個人戦は4回戦以降の試合でのみ適用する。

(中国大会が山口県で行われる場合、個人戦は3回戦以降の試合でのみ適用する。)

11 競技方法

(1) 団体戦は、4単1複で、3番にダブルスを入れる。シングルスとダブルスを同一選手が兼ねることはできない。1・2回戦はトーナメント戦で行い、3回戦以降は決勝リーグで行う。オーダー順に3点先取勝ちで行うが、初戦は5番まで行う。

(2) 個人戦は、トーナメント戦で行う。順位決定戦を行う。(7位・8位は惜敗率で決める。)

12 表彰

(1) 団体1位～3位までのチームに、賞状を授与する。

(2) 個人1位～3位までの選手に、賞状を授与する。

(3) 団体1位には優勝旗を、個人1位には優勝杯を授与する。(持ち回り) 団体1位・個人1位に対しては、レプリカを贈呈する。

13 参加申込

(1) 申込方法 メール(出場チームは、エクセルファイルで申し込むこと。ファイル名を【(支部番号)〇〇中 男または女 R7選手権申込】とし、男女別ファイルで申し込みすること。申込のままプログラムに掲載しません。

令和8年6月18日(木) 17時

(2) 各支部専門委員長は、支部予選終了後2日以内に支部結果を県専門委員長へメール送信すること

(3) 申込先 okazakimineyuki@ymail.ne.jp

(4) 様式 県中体連HPよりダウンロード。

(5) 申込の期限を厳守のこと。期限に遅れた場合は棄権とみなす。

14 組合せ

令和8年6月26日(金) J:COMアリーナ下関において、抽選し、決定する。

15 その他

(1) 申込については責任をもち、万一出場できないときには、事前に連絡すること。

(2) 組み合わせは、7月初旬に県中体連HPに掲載する。

(3) 団体戦のオーダー用紙は当日受付時に配付する。1試合目のチームは、受付終了時刻までに提出すること。

(4) 団体戦には、監督1名、アドバイザー1名(当該校教員または外部指導者として中体連に登録されている者)と選手8名までがベンチに入ることができる。

個人戦には、監督またはアドバイザーのいずれか1名がベンチに入ることができるが、試合中の交代は認められない。

(5) 変更がある場合は、受付時に変更届を提出すること。変更届の様式は、県中体連HPからダウンロード。個人戦の出場者については、申込後の変更は認められない。

(6) 団体戦は相互審判、個人戦は敗者審判を原則とする。

(7) 観覧席は二階にある。

(8) ゴミは必ず全部持ち帰ること。

- (9) 大会中の練習時間は、8時10分～8時50分とする。割り当てられた練習台で練習をすること。
- (10) 本大会上位から団体男女各2チーム、個人男女各8名が、中国中学校卓球選手権大会への出場権を得る。
中国大会出場者は以下の手続きで申し込みをし、中国大会負担金を事前納入すること。
- ア 登録選手1人につき、2000円とする。
- イ 大会期間中に山口県専門委員長に納入する。
- ウ 参加申し込みに必要なデータを取りまとめて、24日午前中に山口県専門委員長に送信する。
- エ 申込原本を大会当日に持参する。

16 連絡先

大会開催前 〒751-0838 下関市山の田本町8-1

下関市立山の田中学校

岡崎 峰之

〔学校〕 TEL 083-252-0488 FAX 083-252-0974